

平成22年度第2回 独立行政法人労働者健康福祉機構契約監視委員会〔概要〕

開催日時	平成22年12月21日(火) 13:00～16:45
場 所	労働者健康福祉機構本部 会議室
委 員	阿部正浩(獨協大学経済学部教授) 田極春美(三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)主任研究員) 竹内啓博(公認会計士) 青木敏洋(独立行政法人労働者健康福祉機構監事) 東海直文(独立行政法人労働者健康福祉機構監事(非常勤))
審議対象	1. 平成22年度第2四半期に締結した契約の点検・見直しについて (1) 競争性のない随意契約 (2) 一者応札の契約 2. 平成22年度第4四半期に係る調達予定案件の事前点検
議事概要	1. 担当部局から、審議に当たっての事前説明を行い、委員会における審議方法について了承を得た。 (審査対象) 平成22年度第2四半期に締結した契約250件のうち競争性のない随意契約であったもの 8件 平成22年度第2四半期に締結した契約250件のうち一者応札であったもの 30件(複数年契約5件を含む。) 平成22年度第4四半期に調達予定の案件132件のうち新規案件 130件 平成22年度第4四半期に調達予定の案件132件のうち前回随意契約案件 2件 第2四半期締結契約250件のうち、212件(250件-38件)については、競争性のある契約のうち、複数応札及び公募等である。 (選定方法) 審議案件の選定委員である竹内委員により審議対象別に説明案件を選定 竹内委員から選定に際してのポイントを説明 2. 審議 (1) 担当部局から、各審議案件についての概要説明 (2) 委員からの意見・質問に対する担当部局からの回答等(別紙)

審議概要	<p>1. 選定ポイント</p> <p>(1) 競争性のない随意契約については、「随意契約によらざるを得ない」案件を改めて検証する観点から、次の 及び の基準により選定</p> <p>コスト削減の余地があるものとして、契約金額が高額なものの過去の契約監視委員会において既に審議した次の契約を除いたもの</p> <ul style="list-style-type: none">・医療機器の緊急修理・事務所賃借 <p>(2) 一者応札については、一般競争入札の主旨である経済的效果を望める観点から、次の から の基準により選定</p> <p>コスト削減の余地があるものとして、契約金額が高額なものの落札率が100%又は100%に近いもの</p> <p>予定価格の算定方法の点検として、落札率が著しく低いもの事前選定の場において、契約案件リストから選定委員により任意に抽出されたもの</p> <p>(3) 調達予定案件のうち新規案件については、次の 及び の基準により選定</p> <p>予定する契約方式が入札（最低価格落札方式）でないもの一般競争入札を実施予定の案件も含め、仕様書等が既に作成されているもの</p> <p>(4) 調達予定案件のうち前回同様に今回も随意契約を予定されている案件については、契約方式を審議</p> <p>2. 審議案件（上記1に基づき説明案件として32件を選定）</p> <p>(1) 競争性のない随意契約（3件）</p> <ul style="list-style-type: none">救命救急センター開設工事救急車1台購入事務所原状回復工事 <p>(2) 一者応札（9件）</p> <ul style="list-style-type: none">システム基盤機能設計・開発及び13分野研究システム移行作業の調達一式検査システム一式全自動血液凝固分析装置一式リースガンマカメラシステム一式のファイナンスリース便座クリーナー一式滅菌・洗浄システム一式屋上壁面サイン（3面）新設工事
------	--

	<p>無菌治療室工事 教室その他天井貼替工事</p> <p>(3) 調達予定案件のうち新規案件(契約方式について15件・ 仕様書等について3件 ~) 経皮的循環補助システム一式等、公募を予定する14件 健診システム一式、随意契約を予定する1件 労災疾病等13分野システムに係るクライアントパソコン等 の調達一式 腹部超音波診断システム一式借入 自動ジェット式超音波洗浄装置一式</p> <p>(4) 調達予定案件のうち前回随意契約案件(契約方式について2 件) 平成22事業年度財務諸表等作成に伴う退職給付に係る会計 諸数値数理計算業務委託 JR土地購入</p> <p>3. 審議内容(委員 担当部局)</p> <p>(1) 競争性のない随意契約</p> <p>救命救急センター開設工事 元施工業者にしか対応できない工事とは思われない。 前回の委員会においても、他業者から見積りを徴取でき るようであれば一般競争入札の可能性を検討すべきとい うご指摘をいただいている。本契約には間に合わなかったが、 今後、同様の契約については改善を図りたい。 予定価格についても、他業者から見積書を徴取し比較す るなど、適正な契約額であるか十分に検証されたい。</p> <p>救急車1台購入 緊急性から随意契約はやむを得ないと考えるが、運転走 行上の危険が伴うこと、中古車は結果的に早期の買い換え になることも考えられることから、特に1台しか有してい ない病院については、計画的に整備する必要があるのでは ないか。 計画的に整備することで、一般競争入札も実施できたと 考えられるので、ご指摘をフィードバックしたい。</p> <p>事務所原状回復工事 賃貸借契約の中で、契約相手方が施工業者を指定でき ると明記されており、随意契約はやむを得ないと考える。 随意契約であっても、業者の提出した工事費用の見積り については、金額が妥当であるかについて、他業者に見積</p>
--	---

りを依頼する等、検証する必要があると考える。

賃貸借契約書上においても、価格検証できるようにするべきではないか。

(2) 一者応札

システム基盤機能設計・開発及び13分野研究システム移行作業の調達一式

システム移行作業に伴うシステムトラブルを避けるため新規業者の応札がなく、結果として現行業者の一者応札となったもの。

特にシステムの調達に当たっては、説明会を開催(場合によっては複数回)するべきである。

参考見積りを依頼した結果、現行業者しか価格が算出できない場合は、仕様が限定されていないか確認すること。

仕様書の作成に当たり、業者から情報を聴取する場合には、特定の業者に依存せず、多数の業者から意見を聴き、競争が働く仕様とするよう指示徹底したい。

検査システム一式

入札説明書を取りに来たのが1メーカーの代理店1社のみであったことから、積極的に他メーカーの代理店に声かけする等、競争が働くように努められたい。

指導していきたい。

全自動血液凝固分析装置一式リース

物件価格630万円程度の機器であるため、リース会社にとって金額的に利幅が少ないため応札がなかったものと思われる。

結果として購入する場合とあまり変わらない低いリース料率で契約できてはいるが、入札説明書を受領しながら応札のなかった業者への確認などにより一者応札となった理由の把握には努められたい。

ガンマカメラシステム一式のファイナンスリース

参考見積りを提出したリース業者でさえ応札していないことから、一者応札となった理由をフォローアップしておくこと。

理由を把握するように指示したい。

便座クリーナー一式

落札率が48.2%と低かったことから、予定価格の算定方法についても点検をお願いしたい。

調達台数250台というスケールメリットが予定価格上

では見込まれてなかったことが低落札率の原因と思われる。

250台調達ということを出した公告とした方が、業者には魅力的であり、複数応札につながったのではないか。

公告期間についても、11日間設けてはいるが、もう少し確保することが望ましい。

公告については、期間を十分確保するとともに、調達内容が業者にわかりやすく伝わるように工夫したい。

滅菌・洗浄システム一式

今回の調達は、年末年始の限られた期間内で機器更新を終わらせたいというものであり、やむを得ない面もあるが、競争を生むためにも、システムをいくつか分割して競争に付すなど工夫の余地があったのではないか。

本システムの中には、メーカーがある程度限定される機器とそうでない機器があるので、業務への影響に配慮しつつ、分割で調達することも検討したい。

屋上壁面サイン(3面)新設工事

地元の看板業者に参考見積りを依頼しているが、入札に参加するのは建築業者になるのではないか。

建築施工管理技士の資格が必要になるため、建築業者が応札することになると思われる。

参考見積りの依頼も入札の情報提供も、建築業者など適切な相手に対して行わないと意味がない。

無菌治療室工事

競争参加資格としている経営事項審査の総合評点の基準値に妥当性があるのか。

今回の工事の予定価格に対して、総合評点の基準の設定が高いように思われるので、改めるように指示したい。

公告日がお盆時期であり、公告期間も11日間と短めであったことから、日程設定等の改善が必要である。

教室その他天井貼替工事

公告期間が8日間しか確保されておらず不十分である。

業者からの質問に対する回答が、入札書受領期限の5時間前であるため、業者にとって回答を価格に反映させる日程的余裕がない。

ホームページのトップページから調達情報を見つけるのに時間がかかるため、構成を工夫されたい。

ご指摘の点については改善するよう指導していきたい。

(3) 調達予定案件のうち新規案件

経皮的循環補助システム一式等、公募を予定する14件

公募を予定する14件のいずれも、調達品目により業者が限定されることも考えられることから、競争性の有無を検証するために事前確認公募を実施するものである。

公募を実施することは適切と判断する。

健診システム一式、随意契約を予定する1件

平成22年11月に稼働した電子カルテシステムのオプションとして健診システムを追加する契約であるため、随意契約を予定するものである。

随意契約はやむを得ないが、電子カルテ導入時に健診システムの必要性について検討していなかったことは反省してもらいたい。

他業者の健診システムの価格を調査するなどして、業者の言い値にならないように価格交渉に努めること。

労災疾病等13分野システムに係るクライアントパソコン等の調達一式

ハードのみの調達ではあるが、医療用と一般用が混在しており、全て取り扱える業者が限定されるおそれがあるため、場合によっては区分して調達することも検討すること。

機能証明書の提出を求めているが、記載要領から業者の負担が大きいように感じられるため配慮願いたい。

検討したい。

腹部超音波診断システム一式借入

昨日までに9社が入札説明書を取りに来ており、複数者の応札が見込まれる。

自動ジェット式超音波洗浄装置一式

昨日までに9社が入札説明書を取りに来ており、複数者の応札が見込まれる。

(4) 調達予定案件のうち前回随意契約案件

平成22事業年度財務諸表等作成に伴う退職給付に係る会計諸数値数理計算業務委託

退職給付債務等の計算をする上で、厚生年金基金全体の年金債務の数値が必要となり、当機構も加入している厚生年金基金全体の年金数理業務を請け負っている当該業者でしか履行できないことから、随意契約を予定するものである。

随意契約はやむを得ないと判断するが、価格面の妥当性は検証すること。

J R土地購入

平成20年の時点で3年をかけて分割で購入する覚書を締結しており、これに基づき22年度も随意契約を予定している。22年度が最終年度となる。毎年の契約金額は、当初の覚書で定めており、変更できない。

随意契約はやむを得ないと判断する。

(4) その他

担当部局より、毎年、労災病院に対して実施している業務指導の中から直近の改善事例を説明。

また、併せて、業務指導で見られた問題点を踏まえて新たに作成した「契約業務マニュアル」を紹介。

なお、このマニュアルについては、各施設の契約担当職員に業務参考資料として配付したところ。

内容的にも良く整理されているように思われ、評価をしたい。

以上